



お台場学園だより



平成29年5月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園
〒135-0091 港区台場 1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

「学園の魅力・学年の力」

副校長 大島 一浩

5月になり校庭や学園の周りの緑がきれいな時期を迎えています。新年度が始まり1ヵ月が過ぎました。1年生も学校生活に慣れ、どの学年も元気に明るく学校生活を送っています。

お台場学園は小中一貫教育校のため、他の小・中学校には見られない取り組みがいろいろあります。その一つに、「ブロック朝会」があります。本校では、9年間の学校生活を、1～4年生をⅠ期、5～7年生をⅡ期、8～9年生をⅢ期として区分して教育活動を行っています。ブロック朝会のある日は、Ⅰ期の児童とⅡ・Ⅲ期の児童・生徒に分かれて朝会を行います。

他の小学校であれば、5、6年生は学校の中でも高学年であり、卒業後、自分の数年後のイメージを描きながら学校生活を送るのは難しいかもしれません。ところが本校の5、6年生は、一緒に学校生活を送っている中学生を身近に見ることにより、自分の数年後のイメージを描くことができます。いいところをどんどん吸収できます。

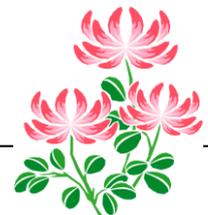
また、他の中学校であれば1年生（本校では7年生）は学校のことをすべて上級生から聞き、教

わるだけの立場ですが、本校では上級生に教えてもらいながら、同時に一緒に生活する下級生の模範になる必要があります。そのような環境の下で生活していくことにより、異年齢の協働という、社会で生活していくうえで大切な力を身につけていくことにつながります。

学校行事だけではありません。全校の児童・生徒が広いランチルームでの給食の時間を一緒に過ごしたり、5、6年生は、中学生と一緒に部活動や生徒会活動の一部に参加したりすることもできます。

ゴールデンウィーク明けには、いよいよ運動会の練習が始まります。にじのはし幼稚園の園児と一緒に、1～9学年の児童・生徒が、学園としての一体感を出しながら、同時にそれぞれの学年の立場で、学年としてのまとまりを発表します。このような「学年の力」を上級生からどのように学び下級生へどのように伝えるか？

9年間の中で、試行錯誤を繰り返しながらでも、ゆっくりとそれらを体験できる。それが、小中一貫教育校である、この「学園の魅力」の一つではないでしょうか。



5月の生活目標 「協力して取り組もう～集団生活について考えよう～」

中学校生活指導主任 斎藤 孝太

新学期が始まり、1か月が経ちました。子どもたちの新しい学年、学級で意欲的に取り組もうという姿が目立ち、新緑に囲まれたような清々しい新学期のスタートを感じる今日この頃です。

さて、今月の生活目標は「協力して取り組もう」です。今月の27日(土)には、お台場学園の運動会が開催されます。各学年では、運動会にむけての準備も進んでいますが、今月中旬からは全校での練習も始まります。幼稚園児・小学生・中学生が一緒になって行う運動会はお台場学園の特色のひとつです。全員が力を合わせて運動会を大成功させるためには、協力することがとても大切です。競技や演技のひとりひとりの活躍ももちろんですが、学年の壁を越えて、子どもたちが協力し合い、運動会を成功させようと努力している姿もぜひ注目していただければと思います。

ご入学おめでとうございます

春ばれの心地のよい風に吹かれながら、子供たちが入学しました。真新しいランドセルを背負って、少し緊張した様子の子供たちでした。キラキラと輝く眼差しから、これからの生活に期待いっぱいの気持ちがとてもよく伝わってきました。

先日の1年生を迎える会では、お兄さん、お姉さんに先導され花のアーチをくぐって入場し、歌やダンスを見ました。1年生もお礼の歌を歌い和やかに過ごすことができました。

新しく始まる学校生活が楽しく、元気にすごしていけるように努力して参ります。

(1年担任 富樫 学 三田 綾乃)



ようこそお台場学園港陽中学校へ！～中学校・新入生歓迎会～

港陽中学校は、まさに「一人一人が主役」になれる学校です。お互いに助け合い、温かい雰囲気の中で、伝統的に学年の枠を超えた信頼関係が築かれています。今年度新たに港陽中生となった7年生たちも、横に縦にと絆をつなぎ、すぐに港陽中学校になくはならない一人になるでしょう。

入学式の4日後の4月11日、中学校の新入生歓迎会が行われました。生徒会本部役員が企画し、8、9年生が実施する、本校ならではの手作りの歓迎会です。この日のために、3月から準備が行われてきました。

先輩たちの拍手に迎えられながら入場してきた29名の新入生の顔はやや緊張気味でした。しかし、上級生からの歓迎の言葉、7年生代表の言葉、そして吹奏楽部からの曲のプレゼント……と会が進むにつれてだんだんと固さも解け、温かな空気になりました。上級生たちが新入生を迎えるにあたって選んだ企画は、なんと「じゃんけん列車」。「果たして盛り上がるのだろうか」という生徒会本部役員たちの心配をよそに、77名がアリーナを走り回り、会は最高潮に。たくさんの笑顔があふれました。

7年生の皆さん、上級生は優しく頼れる先輩たちです。これから一緒に素敵な港陽中学校を作っていきましょう。
(生徒会担当 市川真行)

小学校保護者の皆様へ 特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申し込みについて

昨年度より、特別支援教室「そよかぜ教室」を開室しています。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために設けられた教室です。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的に支援を行う学習支援員についてこれまで同様に配置を希望することができます。

特別支援教室の通級を希望される保護者の方は5月26日(金)まで、学習支援員の配置を新規に希望される保護者の方は5月19日(金)までに、担任または特別支援教育コーディネーター(巡^{めぐり}養護教諭)に連絡してください。

※なお、継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、特別支援教室の通級は5月26日(金)まで、学習支援員の配置は5月19日(金)までに、担任または特別支援教育コーディネーターに連絡してください。

【5月の主な行事】 9、10日：中間考査(中) 12～14日：修学旅行(9年) 27日：運動会(全)

【部活動報告】 東京都中学校バドミントン春季大会港区予選 男子シングルス3位入賞 9年

【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 安藤 潤子 火曜日 小学校担当
- 奥野 典子 金曜日 小・中学校担当
- 廣瀬 信慶 火曜日 中学校担当

○小学校 5500-2572

○中学校 5500-2575

